

知る、気づく、広げる

～災害時、私たちにできること～

災害時にも助け合えるよう、日ごろからのつながりを構築し、災害時にできる身近な支援や困りごとなどを共有するワークを行います。

日 時:平成 30 年 2 月 19 日(月) 午後 7 時 00 分～午後 9 時 00 分

場 所:浜松市福祉交流センター2 階大会議室(浜松市中区成子町 140-8)

〈プログラム〉

開会・あいさつ
にもネット (Nimo Net) の紹介
講義 (講師①)
講義 (講師②)
グループディスカッション
まとめ
閉会



〈募集要領〉

- ◆募集開始 平成 30 年 1 月 19 日 (金)
- ◆締め切り 平成 30 年 2 月 15 日 (木) ※ 定員 50 人の事前予約制
- ◆参加費は無料

〈講師①〉浜松市浜北天竜災害ボランティアコーディネーター連絡会代表 松島 一博 氏

浜松市浜北区在住、会社員。1998 年、「連合東京ボランティアサポートチーム」第 2 期生として災害ボランティアについて学ぶ。2010 年より地元町内会の防災委員を 6 年担当 (昨年より防災委員事務局)。2012 年災害ボランティアコーディネーター養成講座を受講。2014 年防災士認定を機に、社内防災業務を担当。現在に至る。

〈講師②〉静岡県司法書士会浜松支部支部長 名波 直紀 氏

司法書士。静岡県司法書士会では、東日本大震災直後から会員数名が宮城県気仙沼市に入り、法律相談活動を開始。以後、継続的に気仙沼を中心とした巡回相談活動を行い、平成 26 年 2 月には、その記録「気仙沼 被災地相談の軌跡」を発行。当時の相談員、記録の編集員。

〈主催・協力〉

主 催:災害時にも助け合えるネットワークはままつ (Nimo Net)
協 力:社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

浜松市社会福祉協議会 地域支援課（渡瀬、徳武）行

次のいずれかで、お申し込みください。

TEL 053-453-0580

FAX 053-452-9218

Email : h-hamamatsu@globe.ocn.jp

参加申込書

団体名	
参加者	氏名： TEL：() - FAX：() -

災害時にも助け合えるネットワークはままつ（通称：**Nimo Net**）とは。

各団体が災害時に円滑な活動が行えるように、ネットワークを構築し、平常時から相互支援・相互連携を行うことを目的に立ち上げたものであり、活動内容は、以下のとおりです。

- ① 得意とする分野の団体同士が連携し、災害時にも強いまちづくりに貢献する。
- ② 各団体が実施する活動内容等の情報交換及び情報共有を、平常時から行う。
- ③ 平常時から顔の見える関係づくりを行い、ネットワークの強化を図る。
- ④ 各団体が行う災害時の支援活動に対し、相互支援・連携を行う。
- ⑤ ネットワークの強みを活かした、災害時の復旧・復興支援に取り組む。

【Nimo Net メンバー】

浜松市災害ボランティア連絡会、（特）はままつ子育てネットワークぴっぴ、
（認特）浜松 NPO ネットワークセンター、（特）日本ファシリテーション協会、
（公社）浜北青年会議所、（公社）浜松青年会議所、（福）浜松市社会福祉協議会

